

トルコ南東部大地震

被災地支援活動「がんばれ！トルコ」

2023年2月6日にトルコ南東部およびシリアで起こった大地震により被災地では史上類をみないほどの被害が生じています。

日本トルコ文化協会は、被災地支援活動として募金を集め、現地で救援活動を行っているAKUT(アクトット:「探索・救助団体」)と、中長期的な子どもたちへの支援として Darüşşafaka Cemiyeti (ダリュシャファカ・ジェミイエティ:「思いやりの巣」会) に集めたお金を届けることにいたしました。それぞれの団体については下記をご参照ください。

ahbap(人道支援 NGO)も検討中です。

皆様の温かいご支援をよろしくお願い致します。

次の口座を開設しました。募金専用口座です。

京都中央信用金庫

御池支店 (店番 023)

普通預金 0293587

口座名 日本トルコ文化協会

日本トルコ文化協会

AKUT (アクトット): 1995年に登山の遭難者の救援活動を目的に設立される。1998年アダンージェイハン地震、1999年のマルマラ大地震、直後のギリシャ・アテネ地震、台湾地震、2003年にイランでの地震、2005年にバキスタンでの地震、2010年にハイチでの地震、2015年にネパールでの地震で探索と救助活動を行い、国際的に貢献が認められている団体。救助活動や地震に関する啓蒙活動も行っている。

Darüşşafaka Cemiyeti (ダリュシャファカ・ジェミイエティ): 1863年オスマン時代に設立。両親または片親を失い、経済的に恵まれず、才能ある子どもたちを、10歳から全寮制の学校で教育する機関。多数の学者や芸術家、スポーツ選手を輩出してきた。

トルコ南東部大地震

被災地支援活動「がんばれ！トルコ」趣意

2023年2月6日に起こったトルコ・シリア大地震は1999年のマルマラ大地震を上回る広い地域で多大な被害を引き起こしました。

日本とトルコは国交を結んで以来の友好国で、これまでも地震などの際には互いに支援活動を行ってきました。

日本トルコ文化協会は通常文化交流を行っている団体ですが、1999年のマルマラ大地震の際には被災地支援活動を行いました。その時学んだことは、弱小団体としてできることは限られていること、信頼できる現地の団体に協力することが最も効率的な支援であることでした。

今回の募金活動で集めたお金は、まず被災者の探索と救援活動を行っている NGO である AKUT に渡そうと考えています。AKUT VAKFI (アクトット・ワクフ「探索・救助団体」) は1995年に当初登山の遭難者の救援活動を目的に設立されましたが、その後地震での被災者の救助活動を行い、国際的にも優秀さが認められている団体です。今回の地震でもまちがいなく探索/救出活動を行っている AKUT を支援することで、間接的ではありますが、被災地の支援ができると考えました。

また阪神淡路大震災や東日本大震災からわかっているように、大規模な地震がもたらす被害は物理的なものだけではありません。心理面でのサポート、特に子どもたち、中でも親を亡くした子供達には手厚いサポートが必要です。中長期的な観点から、子供たちを支援するために、1863年以来の実績を誇る Darrüşşafaka Cemiyeri (ダリュシャファカ・ジェミイェティ「思いやりの巣」会) へ集められた寄付を寄贈したいと考えております。

以上を踏まえまして、ご賛同いただき、暖かいご支援をいただければ幸いです。

日本トルコ文化協会

AKUT VAKFI <http://www.akutvakfi.org.tr>

Darrüşşafaka Cemiyeri <http://www.darussafaka.org>